

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	令和3年度市営永住宅新築工事	階数	地上12F
建設地	福岡県福岡市南区弥永団地44-34	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	228人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年11月 予定	評価の実施日	2021年4月23日
敷地面積	3,562㎡	作成者	矢野 貴大
建築面積	583㎡	確認日	2021年4月23日
延床面積	5,624㎡	確認者	養父 康徳



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 100% (138 kg-CO2/年・m2)
 ②建築物の取組み 59% (81 kg-CO2/年・m2)
 ③上記+②以外の 59% (81 kg-CO2/年・m2)
 ④上記+ 59% (81 kg-CO2/年・m2)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

音環境	3.1
温熱環境	2.2
光・視環境	3.0
空気環境	3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

機能性	2.8
耐用性	3.1
対応性	2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	2.5

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

建物外皮の	3.0
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

水資源	3.0
非再生材料の	3.3
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

地球温暖化	4.6
地域環境	2.5
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項	
総合 居心地のいいシンプルな環境を整えた住戸及び共用空間を持ったスタイルの住宅計画	その他
Q1 室内環境 F☆☆☆の建材を使用することにより、ホルムアルデヒドの発生を抑えている。	Q2 サービス性能 居室の天井高2.5m以上を確保することにより、ゆとりのある居住空間を計画している。また、給水・給湯の配管はさや管ヘッダーシステムの採用により、躯体や仕上げを痛めることなく更新ができる。
Q3 室外環境(敷地内) 周辺の環境に溶け込みやすいデザインとしている。	Q2 サービス性能 居室の天井高2.5m以上を確保することにより、ゆとりのある居住空間を計画している。また、給水・給湯の配管はさや管ヘッダーシステムの採用により、躯体や仕上げを痛めることなく更新ができる。
LR1 エネルギー ガス給湯器に高効率型を採用することにより、建物による熱負荷を軽減している。また、各台所水栓は節湯器具を使用し、照明は白熱灯を使用しないことにより、設備の省エネ化を図っている。	LR2 資源・マテリアル 水資源保護を考慮し、超節水型大便器を採用している。
LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO2排出量を考慮し、地球温暖化への配慮がなされている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO2排出量を考慮し、地球温暖化への配慮がなされている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される